

2011年3月31日

各 位

会 社 名 セイコーエプソン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 碓井 稔  
(コード番号:6724 東証第一部)

## 東北地方太平洋沖地震におけるエプソングループの状況について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震を受け、エプソングループでは、社長の碓井稔をトップとする総合災害対策本部を本社(長野県諏訪市)に設置し、対応にあたっております。

同本部で確認した現時点のエプソングループへの影響について、以下にご報告いたします。

### 記

#### 1. 人的被害(従業員)の状況

2011年3月31日現在、従業員の人的被害は報告されていませんが、未だに従業員1名と連絡が取れていない状況です。引き続き、安否確認に全力をあげています。

#### 2. 被害を受けた主な生産拠点の状況

全世界に40カ所以上あるエプソングループ製造拠点のうち、以下の製造拠点(4カ所)が被害を受けましたが、その他の製造拠点への被害はありません。東京電力福島第一原子力発電所から20km圏内となる避難エリアに該当するエプソントヨコム株式会社福島事業所を除き、復旧活動を進めています。

##### ①エプソンアトミックス株式会社

(青森県八戸市、生産品目:金属粉末・金属射出成型部品・人工水晶)

金属射出成形部品および人工水晶は4月初旬から生産を順次再開する予定です。金属粉末は、各設備・装置への津波による浸水被害のため、4月末頃の生産再開を見込んでいます。

##### ②秋田エプソン株式会社

(秋田県湯沢市、生産品目:プリンター部品・水晶デバイス・超精密部品など)

3月22日からすべての製品の生産を再開しました。今後も電力・燃料などの供給状況を確認しながら生産を行っていきます。

##### ③セイコーエプソン株式会社 酒田事業所、東北エプソン株式会社

(山形県酒田市、生産品目:インクジェットプリンター部品・半導体)

3月28日からインクジェットプリンター部品および半導体の一部について生産を再開いたしました。今後も電力の状況、材料の調達状況などを確認しながら生産を行っていきます。

##### ④エプソントヨコム株式会社 福島事業所

(福島県南相馬市、生産品目:水晶デバイス)

現在、事業所を閉鎖しています。

### 3. その他事業への影響

部品調達の状況により一部商品の生産に影響が出る可能性があります、代替部品の調達や技術的な施策対応などにより、影響を最小限にとどめてまいります。

### 4. 業績への影響

今回の地震による損害および2011年3月期通期連結業績予想に与える影響については、現在、精査中であり、今後、適時開示が必要になった場合には速やかに公表いたします。

以 上

本件に関するお問い合わせは下記に願います。

セイコーエプソン株式会社 広報 IR 部

電話：03－3340－2637（直）